

総務文教常任委員会

平成30年3月9日（金）

午前10時00分～

第3委員会室

1 開議

2 事務局日程説明

3 議案審査

議会事務局

- （1）第68号議案 平成29年度亀岡市一般会計補正予算（第6号）所管分
＜説明～質疑＞

市長公室

- （1）第68号議案 平成29年度亀岡市一般会計補正予算（第6号）所管分
＜説明～質疑＞

企画管理部

- （1）第68号議案 平成29年度亀岡市一般会計補正予算（第6号）所管分
＜説明～質疑＞

総務部

- （1）第68号議案 平成29年度亀岡市一般会計補正予算（第6号）所管分
＜説明～質疑＞

会計管理室

- （1）第79号議案～第85号議案
平成29年度亀岡市亀岡財産区特別会計補正予算（第1号）
他6財産区特別会計補正予算
＜説明～質疑＞

教 育 部

- (1) 第68号議案 平成29年度亀岡市一般会計補正予算（第6号）所管分
＜説明～質疑＞

生涯学習部

- (1) 第68号議案 平成29年度亀岡市一般会計補正予算（第6号）所管分
＜説明～質疑＞

4 討論～採決

5 その他

- (1) 他都市先進地行政視察について
(2) 次回の日程について

平成30年3月定例会
総務文教常任委員会
提出資料

(ふるさと力向上経費)

市長公室

平成29年度3月補正予算 ふるさと納税 内訳

◆申込窓口・サイト別寄附金の内訳

(単位:千円)

区 分		高島屋	楽天	さとふる	JTB	ふるなび	その他	計	%
		H29.8終了	H29.4～	H29.8～	H29.8～	H29.12～	H29.4～		
寄附金収入額	A	7,370 1.9%	200,000 51.0%	100,000 25.5%	75,000 19.1%	1,200 0.3%	8,430 2.2%	392,000	
寄附件数	B	123 1.5%	4,800 60.0%	1,900 23.8%	950 11.9%	10 0.1%	217 2.7%	8,000	
1件当たり平均寄附額	A/B	60	42	53	79	120	39	49	

◆サイト別手数料・委託料の内訳

決済手数料	C	77 1.0%			750 1.0%	12 1.0%		839 0.2%	
委託料	返礼品	5,610 76.1%	69,098 34.5%	32,850 32.9%	23,925 31.9%	360 30.0%	0 0%	131,843 33.6%	
	手数料等	166 2.3%	30,649 15.3%	13,249 13.2%	10,182 13.6%	234 19.5%	0 0%	54,480 13.9%	
	計	D 5,776 78.4%	99,747 49.9%	46,099 46.1%	34,107 45.5%	594 49.5%	0 0%	186,323 47.5%	
市収益分(A-C-D)	E	1,517 20.6%	100,253 50.1%	53,901 53.9%	40,143 53.5%	594 49.5%	8,430 100.0%	204,838 52.3%	

◆その他委託料・事務経費

その他委託料	F	PRチラシ等作成	3,426 0.9%
その他事務経費	G	消耗品、広告、印刷代、郵送料等	7,834 2.0%
支出計(C+D+F+G)	H		198,422 50.6%

差引収益(A-H)	193,578 49.4%
-----------	---------------

◆寄附金 392,000 千円 の使途別内訳・積立先

寄附金の使途	寄附額	割合	積立先基金名
生涯学習を応援する事業	24,000	6.0%	生涯学習振興基金
天然記念物アユモドキの生息地の保護などの環境保全事業	32,000	8.0%	環境基金
日本一子育てがしやすいまちをつくる事業	94,000	24.0%	社会福祉事業基金
花と緑の庭園都市(ガーデンシティ)を推進する事業	31,000	8.0%	緑化基金
市長が市民とともに進めるまちづくり事業	184,000	47.0%	京都・亀岡ふるさと力向上基金
謎多き戦国武将、明智光秀像を建立する事業	27,000	7.0%	

寄附金を使途別に所管する基金に積み立て。

○京都・亀岡ふるさと力向上基金分

基金積立金	I	211,000
運用益金	J	23
計	K	211,023

歳出予算合計 (H+K)	409,445
--------------	---------

平成 2・9 年度

亀岡財産区他 6 財産区特別会計補正予算の概要

会計管理室 財産管理課

平成29年度亀岡財産区他6財産区特別会計補正予算の概要

会 計 名	補正前の額 千円	補正額 千円	計 千円	主な内容
亀岡市亀岡財産区特別会計 補正予算(第1号)	45,922	△ 12,152	33,770	管理会費減 △ 1,380 千円 財産管理費減 △ 10,990 千円 積立金増 218 千円
亀岡市篠財産区特別会計補 正予算(第1号)	15,890	△ 6,079	9,811	管理会費減 △ 50 千円 財産管理費減 △ 6,000 千円 積立金減 △ 29 千円
亀岡市西加舎財産区特別会 計補正予算(第1号)	1,291	1,109	2,400	積立金増 1,109 千円
亀岡市宮川財産区特別会計 補正予算(第1号)	550	248	798	財産管理費増 258 千円 積立金減 △ 10 千円
亀岡市神前財産区特別会計 補正予算(第1号)	5,721	△ 1,087	4,634	積立金減 △ 1,087 千円
亀岡市河原尻財産区特別会 計補正予算(第1号)	5,200	△ 48	5,152	管理会費減 △ 50 千円 財産管理費増 37 千円 積立金減 △ 35 千円
亀岡市国分財産区特別会計 補正予算(第1号)	2,840	302	3,142	財産管理費増 308 千円 積立金減 △ 6 千円
補正額合計		△ 17,707		

平成29年度亀岡財産区他6財産区特別会計補正予算(3月)の主な内容

特別会計名	補正額	主 な 内 容	
		歳 入	歳 出
亀岡市亀岡 財産区特別会計 補正予算(第1号)	千円 △ 12,152	1 財産運用収入 217 千円 基金利子 2 財産売払収入 △ 263 千円 密等売却代 3 基金繰入金 △ 13,698 千円 基金取り崩し 4 繰越金 894 千円 前年度繰越金 5 受託事業収入 514 千円 造林受託事業収入 6 雑入 184 千円 公園整備料 4 千円 電柱敷地料 180 千円	1 管理会費 △ 1,380 千円 臨時職員等賃金 2 財産管理費 △ 10,990 千円 労働災害保険料 △ 197 千円 委員監督者賃金 △ 210 千円 除伐・間伐等業務委託料 △ 9,004 千円 林業先進地研修出席負担金 △ 40 千円 互助会助成金 △ 700 千円 造林事業負担金 △ 773 千円 講習会参加負担金 △ 70 千円 林材業労働災害防止協会会費 4 千円 3 積立金 218 千円 基金積立金
亀岡市篠 財産区特別会計 補正予算(第1号)	△ 6,079	1 財産運用収入 △ 29 千円 基金利子 2 基金繰入金 △ 159 千円 基金取り崩し 3 繰越金 1,094 千円 前年度繰越金 4 受託事業収入 △ 6,985 千円 分収造林受託事業収入	1 管理会費 △ 50 千円 事務用備品 2 財産管理費 △ 6,000 千円 分収造林事業山林作業委託料 3 積立金 △ 29 千円 基金積立金
亀岡市西加舎 財産区特別会計 補正予算(第1号)	1,109	1 財産運用収入 231 千円 土地貸付料 263 千円 基金利子 △ 32 千円 2 財産売払収入 313 千円 松茸等採取権売り払い代 △ 5 千円 土地売払収入 318 千円 3 基金繰入金 △ 154 千円 基金取り崩し 4 繰越金 256 千円 前年度繰越金 5 雑入 463 千円 電柱敷地料	1 積立金 1,109 千円 基金積立金
亀岡市宮川 財産区特別会計 補正予算(第1号)	248	1 財産運用収入 △ 10 千円 基金利子 2 財産売払収入 △ 12 千円 松茸等採取権売り払い代 3 繰越金 166 千円 前年度繰越金 4 雑入 104 千円 占用料等	1 財産管理費 258 千円 下草刈等賃金 200 千円 消耗品費 30 千円 保険料 28 千円 2 積立金 △ 10 千円 基金積立金
亀岡市神前 財産区特別会計 補正予算(第1号)	△ 1,087	1 財産運用収入 △ 1,087 千円 土地貸付料	1 積立金 △ 1,087 千円 基金積立金

特別会計名	補正額	主 な 内 容	
		歳 入	歳 出
亀岡市河原尻 財産区特別会計 補正予算(第1号)	△ 48	1 財産運用収入 △ 35 千円 基金利子 2 基金繰入金 △ 153 千円 基金取り崩し 3 繰越金 140 千円 前年度繰越金	1 管理会費 △ 50 千円 委員報酬 2 財産管理費 37 千円 労働災害保険料等 △ 66 千円 除間伐等賃金 △ 453 千円 林業先進地研修出席負担金 △ 139 千円 立会勘定負担金 695 千円 3 積立金 △ 35 千円 基金積立金
亀岡市国分 財産区特別会計 補正予算(第1号)	302	1 財産運用収入 △ 6 千円 基金利子 2 財産売払収入 △ 1 千円 松茸等採取権売り払い代 3 繰越金 759 千円 前年度繰越金 : 4 雑入 △ 450 千円 造林補助金	1 財産管理費 308 千円 林業先進地研修出席負担金 △ 80 千円 立会勘定負担金 388 千円 2 積立金 △ 6 千円 基金積立金
補正額の合計	△ 17,707	△ 17,707	△ 17,707

分野	No.	都道府県	自治体名	人口	取り組み事例	データ元	備 考
教育	1	熊本県	玉名市	67,286	「玉名市学校規模・配置適正化基本計画」 教育機会の均等や、子どもにとっての望ましい教育環境の創出を目的として、平成24年10月に策定された。 平成24年度から平成33年度までの10年間の第1次計画期間としている。 6中学校区のうち、5中学校区で1小1中という校区を形成することが適正であるとして、現在、21校ある小学校を7校に再編することを目指している。 中学校については、小学校の適正化の方向性や小中一貫教育校の創設等との関連性も考慮し、長期的な視点で継続的に検討することとしている。		
教育	2	福岡県	大野城市	100,260	「教育サポートセンター設置（いじめ防止対策等推進事業）」 いじめ、不登校、発達障がい等、非行問題などの様々な課題、子どもたちや保護者の悩みや不安の解消のため、「いじめ防止対策推進法」に基づく、教育と福祉がジョイントするサポートセンターとして設置された。 小・中学校はもとより私立を含む幼稚園、保育所や就学前を含む家庭にも、心理や福祉の専門家、教育の専門家（指導主事）からなるサポートチームを派遣する。	27年版施策集	
教育	3	佐賀県	武雄市	49,411	「新たな学校づくりの推進と情報教育の充実」 公立学校という「官」のシステムに、「民」のノウハウや活力を融合させた「官民一体型学校」を創設し、官民が一緒になって教育のあり方を変え、子どもの生き抜く力を育む教育を行う。 また、ICT教育の充実として市立小中学校の児童・生徒全員にタブレット端末を貸与し、スマイル学習（武雄式反転授業）や学習ソフトを活用した授業を展開する。	27年版施策集	
教育	4	山口県	萩市	49,129	「松陰先生のことばの朗唱など郷土の歴史を活かした教育」 松陰先生のことばの朗唱や「松陰読本」を活用した松陰先生の生き方や考え方を学ぶ松陰教学、「志」シートの活用をとおして志を育てる教育を推進する。	27年版施策集	
教育	5	大分県	豊後高田市	23,019	「小・中学生のための市営無料塾「学びの21世紀塾」 平成14年度から、子どもたちの確かな学力、豊かな心、健やかな体を培うことを目指し、小中学生を対象に「学びの21世紀塾」を開始した。 教員免許を持つ市民や、各分野に堪能な市民などがボランティアで講師となって指導を行う。		
移住・定住	6	大分県	豊後高田市	23,019	「移住・定住支援事業」 豊後高田市は、「住みたい田舎」（（株）宝島社「田舎暮らしの本」における10万人未満の小さなまち部門）のベストランキングで、6年連続ベスト3を達成された。 多種多様な移住・定住の支援策を実施するとともに、「定住ガイドブック」を通じてPRを行う。（平成29年7月現在、144項目の支援事業）		
防災	7	佐賀県	伊万里市	55,822	「市内全行政区（自治会）での防災マップ作成事業」 地域の状況を熟知している行政区（自治会）が作成する「防災マップづくり」を推進し市民の防災意識の高揚並びに地域の防災力向上を図る。	27年版施策集	